

様式 5

平成 29 年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成 29 年 12 月 28 日

学 長 殿

所属部局・職名人間発達文化学類・准教授

申 請 者 名 水澤玲子

助成事業の区分 (該当するものに印)	研究協力に関する事業 ( 学術出版・叢書・学会等運営・学会参加 ) 学術振興に関する事業 ( 学生・事務職員・その他の特別事業 )
事 業 名	海外学会参加助成
事業実施期間	平成 29 年 7 月 23 日 ~ 平成 29 年 7 月 29 日
成 果 の 概 要	<p>2017 年 7 月 23 日から 7 月 29 日にかけて,中華人民共和国の深セン市において開催された,植物学の国際学会「IBC 2017, XIX International Botanical Congress Shenzhen China」に参加し,研究発表を行った。</p> <p>発表タイトル: Geographic distribution of ploidy level and intraspecific phylogeny of East Asian shrub <i>Clerodendrum trichotomum sensu lato</i> 発表者: Leiko Mizusawa, Fujii Shinji, Isagi Yuji 発表形式: ポスター</p> <p>申請者は,東アジアに広く分布する広義クサギ類 <i>Clerodendrum trichotomum sensu lato</i> の倍数性進化に関する研究成果を報告するとともに,国内外の研究者と意見交換を行った。研究成果の解釈及び今後の課題について,多くの有益な助言を得ることができた。これらの助言を踏まえて,研究成果を論文として出版すべく投稿準備を進めている。</p> <p>本学会への参加により,中国の若手研究者のレベルの高さを実感するとともに,日本の植物の進化プロセスを解明する上で,中国,韓国,台湾といった,日本周辺のアジア諸国との連携が不可欠であることを再認識した。</p>